

2021年3月 会頭挨拶

ご挨拶

日頃より日本青年会議所に対しまして、多大なるご理解のもと出向者の輩出と運動へのご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全国のあらゆる活動が制限されましたが、緊急事態宣言が発令された10都府県の内、首都圏を除く6つの府県で2月28日をもって解除され、残る首都圏の一都三県につきましても、3月7日の期限で解除される可能性が出てきました。

国内では、医療従事者を始めとするワクチン接種も始まり、次第に終息へ向かいつつあるようにも感じますが、いまだ予断を許さない状況であることは変わりません。我々においても、引き続き感染対策をしっかりと行い、慎重に活動して参ります。

そして、東日本大震災より10年が経過します。そんな矢先、2月13日に福島県沖にて最大震度6強の大地震が起こり、福島県や宮城県を初めとした多くの地域で、社会インフラや人命に関わる大きな被害が発生致しました。災害大国日本といわれるように、我が国がいつ災害に見舞われるかわかりません。我々にできる事は、被害に遭われた地域への援助活動、そして今後起こるかもしれない災害に対して、災害に強いまちづくりを推進していく事であると感じます。これまでの経験とノウハウを活用し、皆様の地域の防災力を高めていきましょう。

結びとなりますが、2月より各ブロックへの訪問を通して、全国の各地青年会議所の理事長やメンバーの皆様との対談を実施させて頂いております。その中で感じる事は、多くの方々が積極的に活動するための後押しを望んでおられるという事でした。

来る3月27日には、1月に皆様が集まる事の叶わなかった国立京都国際会館にて、定時総会を開催致します。全国各地の青年会議所の運動が積極的に推進されるよう、実りある総会と致しますので、是非とも皆様のご参加、ご視聴のほど宜しくお願い申し上げます。

Idea & Action

光を放つ起点となろう！

2021年3月吉日

公益社団法人日本青年会議所 会頭

野並 晃